コースNo. 46

中小企業大学校

東京校

生産管理

生産性向上に繋げる自動化の進め方

失敗しない自動化の考え方・進め方

研修のねらい

人手不足が深刻化するなかで、工場においては機械設備、ITの導入といった自動化の必要性が高まっています。狙いを定め自動化することで、不良の削減やリードタイムの短縮にも繋げることができ、生産性向上やコスト削減に大きく貢献できます。一方で、多品種少量生産の多い現場では、導入した機器を使いこなせなかったり、余分な作業が発生したりと期待効果を十分に得られないこともあります。

本研修では、自動化を導入するまえに検討しておくべき情報を整理したうえで、失敗しない導入方法について、事例演習を通じて学んでいただきます。

研修のポイント

- ☑ **自動化を導入すべき範囲を見極めることができます。**
- ☑ **自動化を成功させるためのポイントや手順がわかります。**
- ☑ **事例や理論を学んだ後、自社での取り組みについて考えます。**

研修期間

2024年

9/4(水)-9/5(木)

対象者

経営幹部、管理者

- 人手不足に悩む製造業の方
- 自動化とはどういうものかを知りたい方
- 自動化したが狙った効果が得られず疑問を感じている方

定員 20名

受講料 22,000円（税込）

会場

中小企業大学校 東京校

東京都東大和市桜が丘2-137-5

月日	時間	科目	内容
9/4(水)	9:20-9:40	オリエンテーション	
	9:40-12:20	自動化とは何か	自動化の効果を理解し、正しい導入目的を考えます。自動化のメリットデメリットを理解した上で、自社の自動化目的を考え、期待する効果を明確にします。 ・自動化とは何か（メリット・デメリット） ・自動化したのに生産性が上がらないのはなぜか
	13:20-16:40	自動化の前にやるべき準備と検討すること	事前準備をしっかりと行うことにより、費用対効果の高い自動化を推進できます。その上で、効率的な自動化へ繋げられるよう、アクションを学びます。 ・自動化前に検討するべきこと ・自動化の範囲 ・自動化の方法
9/5(木)	9:20-12:20	自動化ポイントの見極め方	やみくもな自動化を避け、定量的に自動化を検討するポイントを学びます。これにより、全社視点で自動化を推進できるようになることを狙います。 ・どんな作業が自動化できるのか ・何を自動化すれば効果的なのか ・自動化マップの作成 ・費用対効果の考え方 ・自動化の優先順位付け
	13:20-16:20	自動化の導入・推進手順	自動化の導入手順について、演習を通じて理解を深めます。 ・自動化導入ステップ ・自動化推進時のポイント ・自動化事例について ・自社の今後の取り組み計画
	16:20-16:30	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）

株式会社 ME マネジメントサービス　取締役 マネジメントコンサルタント

添田　英敬（そえだ　ひでのり）

独立系システムインテグレーターにて製造業、流通業向け販売供給システム開発を行う。会計事務所勤務後、日本インダストリアル・エンジニアリング協会（現日本生産性本部）にて、生産技術スタッフ向け研修会、現場実習の企画・運営、指導補助などを経験。その後、株式会社MEマネジメントサービス入社。社内外の研修講師を務めるほか、電機メーカー、自動車部品メーカーなどで原価低減コンサルティング業務を行う。実務に精通したコンサルタントとして業種、企業規模を問わず、国内外で精力的に活動中。原価管理、原価低減を軸に生産管理、品質管理、現場改善、現場管理（自動化、デジタル化、スマート化含む）などの基本的なしくみづくりから成果に繋げる運用支援までを得意とする。

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
中小企業大学校 東京校

こんなところ！ 東京校

受講風景や研修の様子はこちらからご覧頂けます。

＼事前確認で、安心して受講できる！／ facebook

申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。
インターネットにてお申込ください。

※中小企業の定義は HP 等でご確認いただくか、当校までお問合せください。
　士業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。
※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。
　応募状況は、HP でもご確認いただけます。

お申込み・お問い合わせ先

中小企業大学校東京校　企業研修課

〒207-8515　東京都東大和市桜が丘 2-137-5

URL　https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo ※インターネットからお申し込みができます。

TEL　042-565-1207　E-mail　to-kenshu@smrj.go.jp

受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の約 1.5 ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講決定通知兼振込依頼書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。（恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください）。

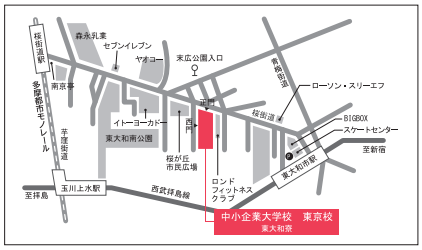
※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。
※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として 1 コースあたり 1 社 2 名様までのお申し込みといたします（2 名を超える場合はキャンセル待ち扱いいたします）。

宿泊施設（東大和寮）

寮費：2, 700 円／1 泊（税込・朝食サービス）※寮費は変更になる場合があります。

宿泊施設を併設しております。
また、校内に食堂を併設しています。

中小企業大学校東京校　交通アクセス



JR山手線　高田馬場駅から／西武拝島線拝島方面行き　東大和市駅下車　徒歩10分
JR中央線　国分寺駅から／西武国分寺線小川駅乗り換え、西武拝島線拝島方面行き
　　東大和市駅下車　徒歩10分
JR中央線　立川駅から／多摩都市モノレール　玉川上水駅下車　徒歩15分
　　多摩都市モノレール　桜街道駅下車　徒歩15分
※西武線をご利用される場合、拝島線直通の急行または準急のご利用が便利です。
※受講生用の駐車・駐輪設備がございません。受講にあたっては電車・バス等の公共交通機関でお越しください。

インターネットによるお申込み方法

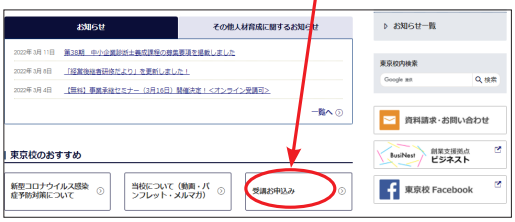
1 ホームページにアクセス

受講したい研修が決まったら、中小企業大学校のホームページにアクセス。
【東京校ホームページ】
https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/index.html

中小企業大学校　東京校　検索　※PC での申込みが便利です。

2 受講申込み

東京校トップページ下部「受講お申込み」をクリックします。



3 Web 申込み

「Web 申込み」をクリック。 ※研修詳細ページからも申込みできます。

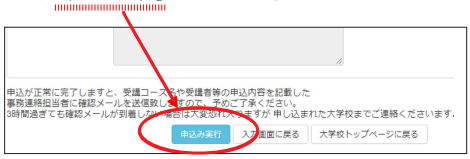
ご希望の研修コースをプルダウンしてお選びください。

以下必要事項をご記入ください。

4 確認画面 ▶ 申込み実行

申し込み画面に必要事項を入力後「確認画面へ」をクリックします。

内容が正しければ、「申込み実行」をクリック。



申込完了後東京校から確認メールが送付されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、お手数ですが東京校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に！

Web 企業 ID を登録がおすすめ！

Web 企業 ID を登録することで、次回からのお申込みがより簡単に！ぜひ、この機会にご登録ください。

登録方法
受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web 企業 ID の登録」で「可」を選択してください。

- 初回お申込み完了後、ご登録の e-mail アドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- 内容に従い、必ず Web 企業 ID のパスワード設定をお願いします。
- 次回以降は「Web 企業 ID を登録」　欄に ID と設定したパスワードを入力しログインしていただくと企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

No.46

コース名	**失敗しない自動化の考え方・進め方** 生産性向上に繋げる自動化の進め方				
研修のねらい	人手不足が深刻化するなかで、工場においては機械設備、ITの導入といった自動化の必要性が高まっています。狙いを定め自動化することで、不良の削減やリードタイムの短縮にも繋げることができ、生産性向上やコスト削減に大きく貢献できます。一方で、多品種少量生産の多い現場では、導入した機器を使いこなせなかったり、余分な作業が発生したりと期待効果を十分に得られないこともあります。 本研修では、自動化を導入するまえに検討しておくべき情報を整理したうえで、失敗しない導入方法について、事例演習を通じて学んでいただきます。				
研修の特徴	・自動化を導入すべき範囲を見極めることができます。 ・自動化を成功させるためのポイントや手順がわかります。 ・事例や理論を学んだ後、自社での取り組みについて考えます。 ◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。 ・「No.47 改善ポイントが見える品質管理講座」 2024年9月10日（火曜）～ 9月12日（木曜）〈3日間〉 ・「No.48 利益に直結！リードタイム短縮の進め方」 2024年10月8日（火曜）～ 10月10日（木曜）〈3日間〉 ・「No.49 製造原価で考える現場のコストダウン講座」 2024年11月12日（火曜）～ 11月14日（木曜）〈3日間〉				
研修期間	2024年9月4日（水曜）～ 9月5日（木曜）〈2日間〉				
対象者	経営幹部、管理者 ・人手不足に悩む製造業の方 ・自動化とはどういうものかを知りたい方 ・自動化したが狙った効果が得られず疑問を感じている方	**定員**	20 名	**受講料**	22,000円

日付	時間	科目	内容	講師
9/4 (水)	9時20分～9時40分	**オリエンテーション**		中小企業大学校担当職員
	9時40分～12時20分	**自動化とは何か**	自動化の効果を理解し、正しい導入目的を考えます。 自動化のメリットデメリットを理解した上で、自社の自動化目的を考え、期待する効果を明確にします。 ・自動化とは何か（メリット・デメリット） ・自動化したのに生産性が上がらないのはなぜか	添田　英敬 株式会社MEマネジメントサービス 取締役 マネジメントコンサルタント
	13時20分～16時40分	**自動化の前にやるべき準備と検討すること**	事前準備をしっかりと行うことにより、費用対効果の高い自動化を推進できます。 その上で、効率的な自動化へ繋げられるよう、アクションを学びます。 ・自動化前に検討するべきこと ・自動化の範囲 ・自動化の方法	
9/5 (木)	9時20分～12時20分	**自動化ポイントの見極め方**	やみくもな自動化を避け、定量的に自動化を検討するポイントを学びます。 これにより、全社視点で自動化を推進できるようになることを狙います。 ・どんな作業が自動化できるのか ・何を自動化すれば効果的なのか ・自動化マップの作成 ・費用対効果の考え方 ・自動化の優先順位付け	
	13時20分～16時20分	**自動化の導入・推進手順**	自動化の導入手順について、演習を通じて理解を深めます。 ・自動化導入ステップ ・自動化推進時のポイント ・自動化事例について ・自社の今後の取り組み計画	
	16時20分～16時30分	**修了証書の授与**		中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介	略　　歴
添田　英敬 （そえだ　ひでのり） 株式会社MEマネジメントサービス 取締役 マネジメントコンサルタント	独立系システムインテグレーターにて製造業、流通業向け販売供給システム開発を行う。会計事務所勤務後、日本インダストリアル・エンジニアリング協会（現日本生産性本部）にて、生産技術スタッフ向け研修会、現場実習の企画・運営、指導補助などを経験。その後、株式会社MEマネジメントサービス入社。社内外の研修講師を務めるほか、電機メーカー、自動車部品メーカーなどで原価低減コンサルティング業務を行う。実務に精通したコンサルタントとして業種、企業規模を問わず、国内外で精力的に活動中。原価管理、原価低減を軸に生産管理、品質管理、現場改善、現場管理（自動化、デジタル化、スマート化含む）などの基本的なしくみづくりから成果に繋げる運用支援までを得意とする。